

「真夏の夜」みんなの心に残ったかな

花火の勢い、火花の飛び散り。日頃の暮らしでは体験できない時間

8月5日の夕刻、八方原自治会の慰霊祭と子ども会の花火大会を開催しました。

30年以上続けている「八方原ふれあ

い盆踊り大会」が、コロナ禍によって開催できなくなり、先人の慰霊の

行事だけの時期もありました。昨年度からは、子どもたちに夏の思い出になるものを残したいということから小さな花火大会を開催しました。

開催については、自治会執行部と老人クラブ、子ども会、環境を守る会と各班班長が集まり協議しました。その中で会場は三角公園にすること、公園の壊れたトイレを撤去すること等が決まりました。

また、慰霊祭に使用している祭壇については元自治会長の菊本弘志さんが従来ものに改良を加えた素晴らしい祭壇を作成してくださいました。菊本さんのお話では、以前のものは公民館倉庫の中で湿気で傷んでしまったとのことでした。今後は保管に注意が必要です。

当日は真夏の好天、暑さの真っ盛りでしたが、たくさんの方が参加されました。今回の慰霊の祭壇には「高橋アキエ」「佐々木章」「小野和子」の三方の芳名を掲げました。思い出の多い方々ばかりでした。合掌

暗闇が迫ってくるとお楽しみみの「花火大会です。子ども会のメンバーはた



農業用のドローンが活躍中



薬剤を他のところに影響させないように細心の注意

くさんの花火を用意してくださいました。安全確保のために保護者が同伴です。それぞれが手に持った花火が燃え尽きるまでのわずかの時間、全員が楽しめたのではないのでしょうか。

※花火が終わって撤収している時に、山口南警察署から調査に来られました。近隣の方からの通報があったとのことです。注意いたしましょう。

8月、水田の早生品種は既に稲穂が黄色く色づいてきました。一番作付けの多い品種「日本晴れ」の稲穂に花が付き始め、害虫防除が始まりました。早朝に電動ドローンが稲穂の真上から正確に散布をしています。回転するプロペラの音だけが聞こえています。

夏の終わりの除草作業



保護者だけでなくベテランも参加しての除草作業（8月20日）

八方原子ども会では、8月20日通学路の除草作業を行いました。

地区内の通学路では、八方原橋東詰めの坂道が特に繁茂がひどく、歩行者の足元に草がまとわりつくような状況でした。

中には「道路の除草は今までしたことが無い」というような話をされた方もいらつしやいました。無理はありません。

感染症予防対策から、いろいろなことが変わったり、失われてしまったものがあります。こうした共同作業も実施することが難しくなった一つです。

子ども会さんが、頑張っているのは頼もしいですね。

どうする「もしも公民館が避難所になったら」

8月8日、小郡中学校の生徒や関係者を集めて保健委員会が開催されました。当日は防災士の坂本京子さんをお招きしての避難所運営の訓練が行われました。

山口市に影響のある地震が発生したという設定です。小郡中学校の周辺にもたくさんの建物に被害が出て、一時的に自宅に被害を受けた住民が、学校に避難してきたという状況です。

まずどの部屋を提供するか考えま



7月1日夜明け前の排水路からのすさまじい水流

新町交差点改良工事は進む



大幅に長くなった鉄橋が設置され、これから掘削工事

国道9号新町交差点改良工事は、少しずつですが進んでいます。新たにできる県道は、JR山口線の下をくぐります。そのための鉄橋がすでに出来上がって使用されています。

上郷石油さんの南側では一部舗装された路面も見ることができます。道路はJR山口線に並行する部分から、大きく弧を描いて西側に回り込み、線路の下に大きなS字を描いて、線路の下をくぐります。

四十八瀬川の南側にも橋脚の工事が始まっています。大規模な工事になりますね。

す。職員室や校長室などには一般の人がごんごん入ってきては困るので、「立入禁止」とします。誰が来たのか分かるようにするためには名簿の作成が必要ですが、そのためには受付場所を決めることとなります。

避難してきた人の休む場所は体育館にしました。タバコを吸いたい人が出たらどうしましょうか。講師は「表口ではない出入口のそばに喫煙所を設けて「見張り番」を兼ねてもらいますというアドバイスがありました。

「救援物資が届きました」これもど

こで受け取り、どこに保管するかが問題となります。大型の車両が入りやすい、受取作業がスムーズに行われる場所、保管するのは多くの人からよく見える場所が良いとのこと。物資が見えないと苦情が出る恐れがあるとのこと。

その他にも赤ちゃんの部屋はどうするか、ゴミ出しはどうするか。難問がどんどん出てきます。

八方原自治会では、そういう経験はありません。しかし考えておく必要はありそうです。